

■参考資料／『リトハク』2016年春号 特集記事（4 離島エリア・全8記事）

1) ピックアップ記事（4 テーマ／計4記事）

【久米島エリア】

① 島人といっしょに自転車で路地裏散歩！久米島ボタリングツアー

今人気のアクティビティ「ボタリング」とは自転車を使った島内散策のこと。島人（しまんちゅ）にガイドしてもらいながら、全長約10kmの路地裏コースを巡ります。レンタカーだと気付かない島の歴史や文化に触れることができます。自転車はレンタル可能、動きやすい格好であればOK！久米島の初訪問者もリピーターも満足できるツアーです。



【八重山諸島エリア】

② 石垣島の大自然「バナナ公園」をセグウェイで駆け抜けよう！

日本最南端の森林公園「バナナ公園」を人気の「セグウェイ」で駆け抜ける新感覚のアクティビティ体験。花や緑など大自然を肌で感じたり、吊り橋を渡ったり、坂道を登ったり降りたり、ヤシの木の間に抜けるなど、石垣島の自然の美しさを体感できます。セグウェイはスタート前に30分も練習すれば乗りこなせます。対象年齢は16歳以上となります。※70歳以上応相談



【宮古諸島エリア】

④ 宮古島の絶景！東平安名崎（ひがしへんなぎき）

旅行系クチコミサイトで人気の「東平安名崎」は、日本の都市公園百選にも選ばれた名勝。岬の先端にある平安名崎灯台からは絶景のパノラマビューが広がり朝陽スポットとして有名です。江戸時代中期の大地震で打ち上がった大きな「津波岩」や、200種類以上の植物の群生も見所。駐車場から灯台まで人力車のガイドを利用すれば宮古民謡の三味線の演奏も聴けます。



【15 離島エリア】

④ 渡名喜島で釣り体験＆釣った魚をその日にいただく幸せな時間

泊港（那覇市）からフェリーで約2時間の渡名喜島は、素朴な離島の原風景が残っています。2000年、渡名喜島の赤瓦古民家の古の集落地域が「重要伝統的建造物群保存地区」に選定されました。島に着いたら宿で一休みした後、宿のオーナーの指導による釣り体験がおすすめ。釣った魚はその日の夕食にいただけます。夜は名物のフットライトで幻想的な仄明かりに包まれる集落散歩がお勧めです。



2) まとめ記事（4 テーマ／計4記事）

【久米島エリア】

⑤ 家族で味わおう！おすすめ久米島グルメ 5選

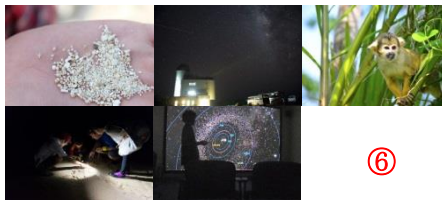
沖縄で最も美しい島「球美（くみ）の島」という別名を持つ久米島は、絶品の久米島グルメを生み出しています。久米島でぜひ食べて欲しい絶品グルメをご紹介します。



【八重山諸島エリア】

⑥ 卒業旅行は八重山諸島へ！大自然に出会えるスポット 5選

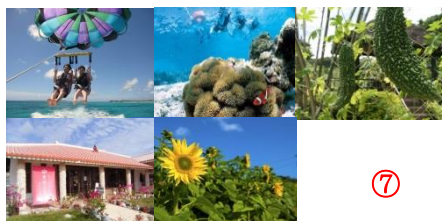
八重山諸島は、春も大自然を肌で感じることができるスポットがいっぱい！ナイトサファリや、星空鑑賞、動物との触れ合いなど、思い出がグッと深まる体験が盛りだくさんです。学生生活の最後の思い出に、春の八重山旅行はいかがですか？



【宮古諸島エリア】

⑦ 親子三代で行こう！宮古諸島を100%楽しむスポット 5選

沖縄離島で人気の宮古諸島は、春も眩しい海と爽やかな青空が広がっています。ひまわり畑やパラセーリング、シュノーケリングなど、一足早い夏を感じることもできます。親子孫三代で楽しめるスポットをご紹介します。



【15 離島エリア】

⑧ 泳ぐだけじゃもったいない！沖縄離島の遊び方 5選

津堅島、伊江島、慶良間諸島など沖縄本島周辺には個性的な離島が多く点在しています。乗馬や名物グルメ、旬の花など海だけじゃない、新しい沖縄離島の遊び方をご紹介します。

